

事業報告書

(自 令和6年7月1日 至 令和7年6月30日)

1 医療法人の概要

(1) 名称 医療法人真住会

① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
☒ その他③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

(2) 事務所の所在地 広島県呉市本町 9-16

(3) 設立認可年月日 平成7年10月18日

(4) 設立登記年月日 平成7年10月30日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	住田 佳應	医療法人 真住会 真鍋外科・整形外科 管理者
理 事		
同		
監 事		

2 事業の概要

(1) 本来業務（開設する病院，診療所，介護老人保健施設又は介護医療院（法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診 療 所	医療法人 真住会 真鍋外科・整形外科	広島県呉市本町 9-16	一般病床 5床 療養病床 2床 [医療保険 2床]

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和7年7月13日 令和7年度決算の決定

法人名 医療法人 真住会

所在地 呉市本町9番16号

財 産 目 録

(令和7年6月30日現在)

1. 資 産 額	58,764 千円
2. 負 債 額	15,444 千円
3. 純 資 産 額	43,320 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	26,095
B 固 定 資 産	33,669
C 資 産 合 計 (A + B)	58,764
D 負 債 合 計	15,444
E 純 資 産 (C - D)	43,320

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
 建 物 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

(診療所のみを開設する医療法人)

法人名 医療法人 真住会

所在地 呉市本町9番16号

貸 借 対 照 表

(令和7年6月30日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	26,095	I 流 動 負 債	71
II 固 定 資 産	33,669	II 固 定 負 債	15,373
1 有 形 固 定 資 産	33,630	(うち医療機関債)	0
2 無 形 固 定 資 産	0	負 債 合 計	15,444
3 そ の 他 の 資 産	39	純 資 産 の 部	
(うち保有医療機関債)	0	科 目	金 額
		I 出資金	10,000
		II 積立金	33,320
		純 資 産 合 計	43,320
資 産 合 計	59,764	負債・純資産合計	58,764

(注) 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

(診療所のみを開設する医療法人)

法人名 医療法人 真住会

所在地 呉市本町9-16

損 益 計 算 書
(自令和6年7月1日 至 令和7年6月30日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	5,834
本来業務事業損失	5,834
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
附帯業務事業損失	0
事業損失	5,834
II 事業外収益	40
III 事業外費用	8
経常損失	5,802
IV 特別利益	0
V 特別損失	150
税引前当期純損失	5,952
法人税等	74
当期純損失	6,026

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

様式 5

法人名 医療法人 真住会
所在地 吳市本町9番16号

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし						

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

様式 6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人真住会

理事長 住田 佳應 様

私（注1）は、医療法人真住会の30期会計年度（令和6年7月1日から令和7年6月30日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書及び関係事業者との取引の内容に関する報告書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和7年7月13日

医療法人真住会

監事